

2026年4月23日

三菱食品株式会社

「三菱食品 これからの100年基金」 「食のサプライチェーン構築・強化支援」の助成対象団体決定について

三菱食品株式会社（所在地：東京都文京区、代表取締役社長：伊藤和男、以下「三菱食品」）は、次の100年に向けて持続可能な社会の実現を目指して創設^{*}した「三菱食品 これからの100年基金」（以下「本基金」）にて、パブリックリソース財団（<https://www.public.or.jp/>）を通じて、「食のサプライチェーン構築・強化を目指す非営利団体」5団体に対し、総額約5,000万円の助成金交付を行います。

※本基金に関する詳細は、2025年9月30日付ニュースリリース（[250930ReleaseHP1.pdf](#)）をご参照ください。

■「食のサプライチェーン構築・強化支援」概要

①目的

「いのちをつなぐ食のサプライチェーン」を構築・強化し、生活に困窮し、日々の「食」に困っている生活困窮者に対して、少しでも多くの食を着実に届けることのできる仕組み構築の一助を担うことを目的としています。

②支援内容

各地域で活動するフードバンクの組織や事業運営体制の整備や新たな仕組み構築、さらなる事業の拡充を図ることを支援します。

③助成対象募集内容

2025年12月22日～2026年1月30日の期間において、総額5,000万円（1団体あたりの助成上限額は1,000万円、助成期間は1～3年間のうち各団体が選択）の資金支援を行う団体の公募を実施しました。

④審査結果

応募総数29件について書面審査を実施し、同審査を通過した団体を対象に面談審査（オンライン）を行った結果、厳正な審査を経て、5団体を助成対象団体として選定しました。

（今回の助成総額：4,999万2千円、本年4月30日交付予定）

<審査委員>（敬称略 委員長を除き50音順）

渡辺 元（公益財団法人 助成財団センター 理事） ※審査委員長

江崎 久代（三菱食品株式会社 「これからの100年プロジェクト」実行委員（社会向け施策担当））

三島 理恵（特定非営利活動法人全国こども食堂支援センター・むすびえ 理事長）

米山 広明（一般社団法人全国フードバンク推進協議会 代表理事）

<助成対象団体および助成期間・助成額>

- ・認定NPO法人 セカンドハーベスト・ジャパン（1年間 1,000万円）
- ・特定非営利活動法人フードバンクかごしま（1年間 999.2万円）
- ・特定非営利活動法人フードバンク北九州ライフアゲイン（2年間 1,000万円）
- ・一般社団法人東北フードバンク連携センター（2年間 1,000万円）
- ・特定非営利活動法人キリンこども応援団（3年間 1,000万円）

「食のサプライチェーン構築・強化支援」の詳細は、本基金特設サイト（[三菱食品 これからの100年基金 特設サイト](#)）をご参照ください。